

令和6年8月 夏の接木研究会 報告

小泉不二男

令和6年度夏の接ぎ木研究会が以下の内容で開催されました。

期日 令和6年8月25日(日)

会場 小泉椿畑 (稲敷郡美浦村)

内容 接木作品の持ち寄りと講評・接ぎ木の実習(希望者)

台木は、染谷(治)会員が提供。参加者に2本配布。

参加費 500円

参加者 16名

残暑が厳しいなか、緑陰で冷たい飲み物やスイカを食べながら、持ち寄った接ぎ木作品の検討会をしました。

接ぎ木作品は、板倉、中山、酒井の各会員と小泉が展示し作成過程解説と質疑応答をしました。

穂木の提供として日本ツバキ協会役員の高野末男氏より奈良三銘椿の糊こぼし、武士椿が郵送で届きました。当日は豊田、酒井両会員も穂木を持参していただきました。小泉も椿畑のグランサム椿と湖南山茶を皆さんに分けました。



研究会風景 (講評会)



研究会風景 (講評会)



板倉会員 ビン接ぎ



穂木はくじ引きで分配



中山会員 椿盆栽

